

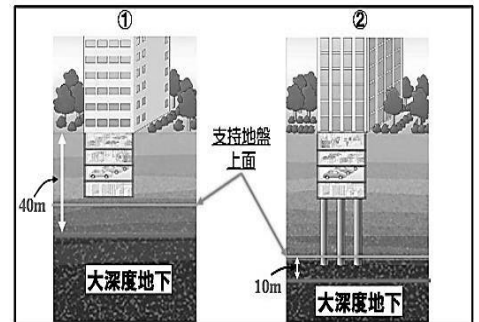
## リニアトンネル工事大深度地下使用認可を申請 JR東海の説明会で「異議あり」の声を！

### 5月18日（金）18:00～麻生市民館大ホール

JR東海は3月20日、国土交通大臣に対し、リニア新幹線（中央新幹線）の「品川・名古屋間の大深度地下使用」の認可を申請しました。リニア新幹線は川崎市内でも梶ヶ谷非常口（宮前区）と東百合ヶ丘非常口（麻生区）で工事が強行されています。2～3年後に終われば次は大深度トンネルの掘削工事が予定されています。大深度とは地下40メートルより深い①か、建物の基礎杭の先端から10メートル以上深い地下②を言いますが、大深度法では、地権者の所有権はあるが事業者の使用権が優先し、地権者の了解も補償も必要ないとされています。民法207条の「所有権は上下に及び」の侵害です。また、いくら大深度とはいえ、トンネルが存在することで地価下落のおそれがあります。川崎市内では中原区等々力から麻生区片平までの16.3キロメートルで大深度トンネル掘削が行われる計画です。

### 大深度地下工事による地表への影響は実証されていません

大深度事業説明会などでJR東海は、大深度工事の地表への影響について、「山梨実験線の地下10メートル弱のトンネル工事で影響がなかったから」としていますが、大深度地下工事の影響に関する実証実験は行われていません。まして、地下水が豊富で軟らかい関東ローム層や砂礫層に地下水が流れ込み、工事の振動や地盤沈下などの被害が出る可能性が低いとは言えません。道路工事や新幹線のトンネル工事で周辺に地盤沈下や陥没被害が何回も起きています。JR東海は事前の家屋調査は行わないとしており、周辺住民の家屋への影響が生じた場合は、地権者自身がリニア工事によるものであることを証明しなければなりません。沿線住民の市民の皆さん、JR東海の説明会に参加し、疑問や不安の声をあげましょう。



### 大深度トンネル掘削（麻生区）

東百合ヶ丘 3 丁目（非常口）、  
王禅寺、王禅寺東 1 丁目、  
王禅寺東 2 丁目、王禅寺西 3 丁目、  
王禅寺西 4 丁目、王禅寺西 5 丁目、  
上麻生 4 丁目、片平 1 丁目、片平 2 丁目、片平 5 丁目、  
片平 6 丁目（鶴川総合運動場に非常口）

# リニア新幹線片平非常口（麻生区）工事で 住民の立ち退き・土地買収を画策

## JR東海は住民の生活権、居住権侵害となる 道路拡幅工事をやめよ！

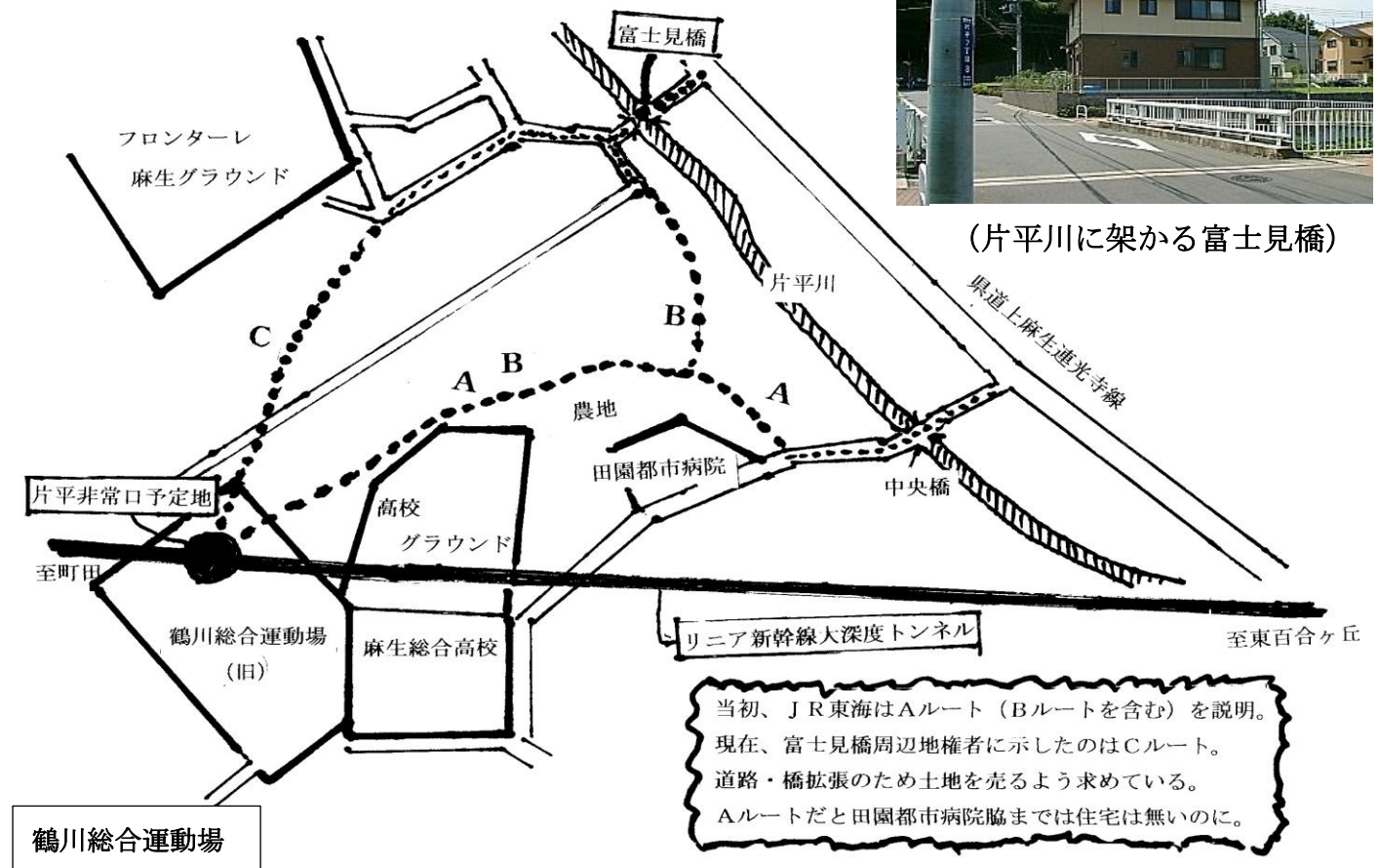
### 川崎市議会への請願署名にご協力ください！

リニア新幹線の片平非常口は、川崎市麻生区と町田市の境界にある鶴川総合運動場の野球グラウンドにつくられる計画です。JR東海は、当初、非常口工事車両の通行ルートとしてA、B（図参照）を示していましたが、今年になってCルートを新たに考え、富士見橋と橋にかかる道路の拡張のため、周辺住民に土地の一部を買収したいと求めてきました。土地の一部の買収とは、事実上の立ち退きを意味します。住民はこの申し入れに強く反対しています。土地家屋を購入し、生活環境にもなじみ、ずっと住み続けたいと考えていたからです。

いま、住民が市議会議長あての賛同署名を集めています。「リニアは国策だ」と言い張り、住民無視の「そこ退け、そこ退けリニアが通る」というJR東海の傲慢な姿勢は許されません。

工事中止を求める住民の方々の署名にご協力ください。（連絡 090-6108-6568 矢沢）

リニア片平非常口周辺概略図と 工事車両走行計画道路(点線)



(片平川に架かる富士見橋)

当初、JR東海はAルート（Bルートを含む）を説明。  
現在、富士見橋周辺地権者に示したのはCルート。  
道路・橋拡張のため土地を売るよう求めている。  
Aルートだと田園都市病院脇までは住宅は無いのに。